

UDP 10.x 対応版

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Windows エージェント : バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
フル/増分運用(復旧セット)バックアップ		A	A	A	A	A	A	A	ローカルディスク/共有フォルダへバックアップ時
RPSへのバックアップ (重複排除有効)		A	A	A	A	A	A	A	v6.0 以降 : デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更 v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート
RPSへのバックアップ (重複排除無効)		A	A	A	A	A	A	A	
バックアップ対象のボリューム指定		A	A	A	A	A	A	A	
バックアップ データ(データストア)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES256
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES128/192/256
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア		A	A	A	-	-	-	-	
バックアップ データの圧縮		A	A	A	A	A	A	A	
MS SQL および、Exchange のオンラインバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : SQL Server AAG サポート
Oracle DB のオンラインバックアップ (VSS Writer経由)		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
MS SharePoint のオンラインバックアップ		A	A	A	A	A	A	-	
CSV ボリュームのバックアップ (CSV シャドウコピー)		A	A	A	A	A	-	-	7.0 : CSVボリュームのSQLデータベース サポート v6.5 Update4 以降 : ファイルサーバ対応 (自動的にフルバックアップ変換) ※エージェントの導入が必要
BMR		A	A	A	A	A	A	A	BMR実行時に特定ボリュームの除外も可
UDP GUIからのファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	A	
Windowsエクスプローラからの簡単ファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	A	
MS SQL の Point-in-Time リストア		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update4 以降 : サポート (コマンドラインからのリストア) 9.0 以降 : GUI からのPITリストアに対応
MS SQL データベースのマウント		A	-	-	-	-	-	-	
Active Directory 詳細レベル リストア		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
小さいパーティションへのBMR		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
リモートレプリケート		A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート v6.5 Update2 以降 : 3 台以上のレプリケートに対応
ローカルレプリケート		A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート
1対多のレプリケート		A	-	-	-	-	-	-	
仮想スタンバイ		A	A	A	A	A	A	A	10.0以降 : タスクを作成せずに実行可 (アドホック仮想スタンバイ)
インスタントVM		A	A	A	A	A	A	-	
テープへのコピータスク		A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとArcserve Backup (ASBU) 連携
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
ファイルコピー		A	A	A	A	A	A	A	
ファイルアーカイブ		A	A	A	A	A	A	A	
復旧ポイントのコピー (ローカルディスク/共有フォルダへコピー)		A	A	A	A	A	A	A	
復旧ポイントのコピー (クラウドへコピー)		A	A	A	A	A	-	-	
アシュアード リカバリ		A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降 : 手動実行可 9.0 以降 : Advanced Editionで利用可

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
アシュアード セキュリティ		P	-	-	-	-	-	-	10.0 以降 : アシュアード セキュリティ - マルウェア スキャン (旧称 アシュアード セキュリティ スキャン) が利用可 10.3 以降 : アシュアード セキュリティ - AI 異常検出 が利用可
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
バックアップ時のネットワーク経路指定		A	A	A	A	-	-	-	7.0 Update1 以降 : サポート
ファイル リストアおよびレプリケーション用ネットワーク経路指定		A	A	A	-	-	-	-	8.1 以降 : SMBマルチチャネル環境でのファイルリストア経路指定に対応

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Windows エージェントレス : バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
RPSへのバックアップ (重複排除有効)		A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update4 以降 : 64KBブロックサポート v6.0 以降 : デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更
RPSへのバックアップ (重複排除無効)		A	A	A	A	A	A	A	
仮想ディスク単位のバックアップ		A	A	A	A	A			v6.5 Update2 以降 : サポート
バックアップ データ(データストア)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES256
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムはAES128/192/256
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア		A	A	A	-	-	-	-	
バックアップ データの圧縮		A	A	A	A	A	A	A	
MS SQL および、Exchange のオンラインバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : SQL Server AAG サポート
Oracle DB のオンラインバックアップ (VSS Writer経由)		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
MS SharePoint のオンラインバックアップ		A	A	A	A	A	A	-	
VMの復旧		A	A	A	A	A	A	A	
UDP GUIからのファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	A	
Windowsエクスプローラからの簡単ファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	A	
MS SQL の Point-in-Time リストア		-	-	-	-	-	-	-	
MS SQL データベースのマウント		A	-	-	-	-	-	-	マウント先に SQL Server と Arcserve UDP Agent (Windows) のインストールが必要。
Active Directory 詳細レベル リストア		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
リモートレプリケート		A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート
ローカルレプリケート		A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート
1対多のレプリケート		A	-	-	-	-	-	-	
仮想スタンバイ		A	A	A	A	A	A	-	10.0以降 : タスクを作成せずに実行可 (アドホック仮想スタンバイ)
インスタントVM		A	A	A	A	A	A	-	
テープへのコピータスク		A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ/リストア		A	A	A	A	A	A	A	
復旧ポイントのコピー (ローカルディスク/共有フォルダへコピー)		A	A	A	A	A	A	A	
復旧ポイントのコピー (クラウドへコピー)		A	A	A	A	A	-	-	
アシュアード リカバリ		A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降 : 手動実行可 9.0 以降 : Advanced Editionで利用可
アシュアード セキュリティ		P	-	-	-	-	-	-	10.0 以降 : アシュアード セキュリティ - マルウェア スキャン (旧称 アシュアード セキュリティ スキャン) が利用可 10.3 以降 : アシュアード セキュリティ - AI 異常検出 が利用可
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
VMの復旧の並列実行		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
BMRを使ったV2P		A	A	A	A	A	A	A	エージェントレス バックアップのデータからBMR
バックアップ時のネットワーク経路指定		A	A	A	A	-	-	-	7.0 Update1 以降 : サポート
ファイル リストア/VMの復旧/レプリケーション時のネットワーク経路指定		A	A	A	-	-	-	-	8.1 以降 : SMBマルチチャネル環境でのファイルリストア経路指定に対応

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Linux エージェント：バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ		A	A	A	A	A	A	-	RPSへのバックアップ時のみ利用可能
フル/増分運用(復旧セット)バックアップ		A	A	A	A	A	A	A	ローカルディスク/共有フォルダへバックアップ時
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
RPSへのバックアップ (重複排除有効)		A	A	A	A	A	A	-	v6.5 Update4 以降：64KBブロックサポート
RPSへのバックアップ (重複排除無効)		A	A	A	A	A	A	-	
バックアップ対象のボリューム指定		A	A	A	A	A	A	A	
クラウドストレージへの直接バックアップ		A	A	A	A	A	-	-	バックアップ先は、AWS S3
バックアップ データ(データストア)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES256
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES128/192/256
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア		A	A	A	-	-	-	-	
バックアップ データの圧縮		A	A	A	A	A	A	A	
アプリケーションのオンラインバックアップ		-	-	-	-	-	-	-	バックアップ実行前/実行後機能を利用してバックアップ可
UEFI Secure Boot 対応		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update4 以降：サポート 注: BMR/インスタントVMでは実行先で Secure Boot 設定を解除
BMR		A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update4 以降：BMR実行時に特定ボリュームの除外をサポート 10.0 以降：RHEL 9.x 系の BMR に対応
GNOME ベース Live CD		A	A	A	A	A	A	A	v5.0 から 9.x まではCentOSベース (RHEL 7.x 系までサポート) 10.1 から AlmaLinux ベース (RHEL 9.x 系をサポート)
インスタントBMR		A	A	A	A	A	A	-	
UDP GUIからのファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	A	
Linuxファイルマネージャから簡単ファイル単位リストア		A	A	A	A	A	-	-	NFSもしくは WevDAV 経由のリストア
リモートレプリケート		A	A	A	A	A	A	-	2台のRPS間でレプリケート v6.5 Update2 以降： 3 台以上のレプリケートに対応
ローカルレプリケート		A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート
1対多のレプリケート		A	-	-	-	-	-	-	
インスタントVM		A	A	A	A	A	A	-	v6.5 Update4 以降：IVM作成時に特定ボリュームの除外をサポート
テープへのコピータスク		A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携、ファイル単位リストアは不可
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ		A	A	A	A	A	A	-	RPSへのバックアップ時のみ利用可能、但しファイル単位リストアは不可
アシュアード リカバリ		A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降：手動実行可 9.0 以降：Advanced Editionで利用可
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート
バックアップ/ファイル リストア/レプリケート時のネットワーク経路指定		A	A	A	-	-	-	-	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Linux エージェントレス：バックアップ機能 & リストア機能 & 災対機能									
継続増分バックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
ローカルディスク/共有フォルダへのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	
RPSへのバックアップ (重複排除有効)		A	A	A	A	A	A	A	v6.0 以降：デフォルトブロックサイズを4KBから16KBに変更 v6.5 Update4 以降：64KBブロックサポート
RPSへのバックアップ (重複排除無効)		A	A	A	A	A	A	A	
バックアップ データ(データストア)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES256
バックアップ データ(ローカル/共有フォルダ)の暗号化		A	A	A	A	A	A	A	暗号化アルゴリズムは AES128/192/256
非表示ボリュームへのデータストア作成とバックアップ/リストア		A	A	A	-	-	-	-	
バックアップ データの圧縮		A	A	A	A	A	A	A	
VMの復旧		A	A	A	A	A	A	A	
UDP画面からのファイル単位リストア		A	A	A	A	A	A	-	
リモートレプリケート		A	A	A	A	A	A	A	2台のRPS間でレプリケート
ローカルレプリケート		A	A	A	A	A	-	-	同一RPS内のデータストア間でレプリケート
1対多のレプリケート		A	-	-	-	-	-	-	
インスタントVM		A	A	A	A	A	A	-	
テープへのコピータスク		A	A	A	A	A	A	-	UDPコンソールとASBU連携、ファイル単位リストアは不可
ASBU バックアップマネージャから復旧ポイントのバックアップ		A	A	A	A	A	A	A	RPSへのバックアップ時のみ利用可能、ただしファイル単位リストアは不可
復旧ポイントのコピー (ローカルディスク/共有フォルダへコピー)		A	A	A	A	A	-	-	
復旧ポイントのコピー (クラウドへコピー)		A	A	A	A	A	-	-	
アシュアード リカバリ		A	A	P	P	P	-	-	スケジュールによる自動実行。v6.5 Update1 以降：手動実行可 9.0 以降：Advanced Editionで利用可
任意の仮想ディスクをバックアップ対象から除外		A	A	A	A	A			v6.5 Update2 以降：サポート
ブラウズした復旧ポイントからファイル/フォルダをダウンロード		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート
バックアップ時のネットワーク経路指定		A	A	A	A	-	-	-	7.0 Update1 以降：サポート
バックアップ/ファイル リストア/レプリケート時のネットワーク経路指定		A	A	A	-	-	-	-	

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Microsoft 365 対応									
Microsoft 365 メールバックアップ (Exchange Online)		SS	SS	SS	SS	SS	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS(重複排除無効)のみ v6.5 Update2 以降 : RPS(重複排除有効)をサポート
Microsoft 365 パブリックフォルダバックアップ (Exchange Online)		SS	SS	SS	SS	SS	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS(重複排除無効)のみ v6.5 Update2 以降 : RPS(重複排除有効)をサポート
Microsoft 365 SharePoint (サイトとリスト アイテム) バックアップ		SS	SS	SS	SS	SS	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 v6.5 Update 3以降サポート: バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ 8.0 以降 : 複数サイトの一括選択
Microsoft 365 OneDrive バックアップ		SS	SS	SS	SS	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ 8.0 以降 : 元の場所への直接リストア
Microsoft 365 Teams バックアップ		SS	SS	SS	-	-	-	-	※ Microsoft 365用ライセンス使用 バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ
Microsoft 365 先進認証 対応		SS	SS	SS	SS	-	-	-	7.0 Update2 以降 : サポート

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Nutanix 対応									
Nutanix AHV エージェントレス バックアップの対応	A	A	A	A	-	-	-		Windows/Linux 環境
Nutanix AHV への仮想スタンバイ サポート	A	A	A	A	-	-	-		Windows環境のみ
Nutanix AHV へのインスタントVM サポート	A	A	A	A	-	-	-		Linux環境のみ
Nutanix AHV へのインスタントBMR サポート	A	A	A	A	-	-	-		Linux環境のみ
Nutanix Objects への復旧ポイントのコピー	A	A	A	A	-	-	-		8.1 以降： Nutanix Objects オブジェクトロック サポート
Nutanix Files のバックアップ	A	A	A	-	-	-	-		スナップショット連携による高速バックアップ (共有フォルダ(CIFS/NFS)指定)
他のバックアップ									
ハードウェアスナップショット サポート	P	P	P	P	P	P	-		7.0 ; Dell EMC Unity (Hyper-Vのみ) 対応の追加
共有フォルダ(CIFS)バックアップ	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update2 以降：RPS(重複排除有効)とACLに対応 v6.5 初期Build: バックアップ先はRPS (重複排除無効)のみ
共有フォルダ(NFS)バックアップ	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update4 以降：サポート バックアップ先はRPS(重複排除有効・無効)のみ、ACL未対応
ブラウズした復旧ポイント(共有フォルダバックアップ)からファイル/フォルダをダウンロード	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update2 以降：サポート
Oracle RMAN 連携バックアップ	P	P	-	-	-	-	-		UDP Windows Agent 経由で Windows OS および Linux OS上の Oracle RMAN と連携
管理機能									
ダッシュボード	A	A	A	A	A	A	A		
ジョブ タブ	A	A	A	A	A	A	A		実行したジョブのステータスを特定期間表示、v5 Update3以降：サポート
役割ベースの管理	P	P	P	P	P	P	-		
SLAレポート(RPO/RTOレポート)	A	A	P	P	P	-	-		9.0 以降：Advanced Editionで利用可
下位バージョン混在環境サポート	A	A	A	A	A	-	-		Linux Agent を除く
環境設定ウィザード	A	A	A	A	A	A	-		
コマンドライン サポート (Linux エージェント環境)	A	A	A	A	A	A	A		
コマンドライン サポート (Windows エージェント環境)	A	A	A	A	A	-	-		
コマンドライン サポート (UDPコンソール環境)	A	A	A	A	A	A	-		
NAT対応	A	A	A	A	A	A	-		UDP Gateway コンポーネント利用
タスクイベントのメール転送	A	A	A	A	A	A	A		
タスクイベントのWindowsイベントログへの出力	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update2 以降：警告及びエラーメッセージにID番号を追加
IPv6 デュアルモード サポート	A	A	A	A	A				v6.5 Update1 以降：サポート
AERP (新しいライセンス管理機能)	A	A	A	A	A	-	-		7.0 以降：日本対応
コンソールの移行ツール (ConsoleMigration.exe)	A	A	A	A	A	-	-		v6.5 Update2 以降：サポート
Windows エージェント設定のエクスポートおよびインポート	A	A	A	-	-	-	-		-
コンソールログオン時の多要素認証 (MFA) 対応	A	A	A	-	-	-	-		8.1以降:サポート
電子メール アラート機能での先進認証 (OAuth 2.0) 対応	A	A	-	-	-	-	-		
「未完了」ステータスの追加	A	A	-	-	-	-	-		
アクティビティログの全メッセージへのID付与	A	A	-	-	-	-	-		
カスタム/手動の復旧ポイントの保存数を “0” に指定可能	A	A	-	-	-	-	-		
手動バックアップをスケジュール タイプを指定して実行	A	A	-	-	-	-	-		
読み取り専用データストアのインポート	A	-	-	-	-	-	-		
TLS 1.3 サポート	A	-	-	-	-	-	-		

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
クラウドストレージ対応 (ファイルコピー)									
Amazon S3 サポート		A	A	A	A	A	A	A	
eucalyptus サポート		A	A	A	A	A	A	A	
Microsoft Azure サポート		A	A	A	A	A	A	A	v6.5 Update1 以降 : Azure Resource Manager サポート
国内クラウド サポート (Fujitsu Cloud A5 for Microsoft Azure、ニフティクラウドストレージ、White Cloud Storage、IIJ GIO)		A	A	A	A	A	A	A	
国内クラウド サポート (v5.0のサポート対象クラウドと、HGST Cloud、NEC Cloud IaaS Object Storage)		A	A	A	A	A	A	-	
国内クラウド サポート (v5.0のサポート対象クラウドと、HGST Cloud、FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O)		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O (旧称 Fujitsu Cloud Service for OSS) サポート
国内クラウド サポート (v6.5のサポート対象クラウドと、 Wasabi Hot Cloud Storage)		A	A	A	A	-	-	-	
Amazon S3 互換クラウドストレージ サポート		A	A	A	A	A	-	-	
クラウドストレージ対応 (復旧ポイントのコピー)									
Amazon S3 サポート		A	A	A	A	A	-	-	8.0 以降 : S3 オブジェクトロック サポート
eucalyptus サポート		A	A	A	A	A	-	-	
Amazon S3 互換クラウドストレージ サポート		A	A	A	A	A	-	-	
Microsoft Azure サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート
国内クラウド サポート (FUJITSU Hybrid IT Service)		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 ~ 7.0 : FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure サポート 8.0 以降 : FUJITSU Hybrid IT Service Fjcloud-O サポート
国内クラウド サポート (v6.5のサポート対象クラウドと、ニフティクラウドストレージ、IIJ GIO、 Wasabi Hot Cloud Storage)		A	A	A	A	-	-	-	8.1 以降 : Wasabi オブジェクトロック サポート
クラウドストレージ対応 (RPS データストア の保存先/複製先として利用)									
Arcserve クラウド データ ストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		A	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート
AWS (Amazon S3) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		P	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート
Azure (Microsoft Azure Blob Storage) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		P	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート
Google Cloud (Google Cloud Object Storage) データストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		P	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート
イミュータブル ストレージ対応 (RPS データストア の保存先/複製先として利用)									
Arcserve サイバー レジリエント データ ストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		A	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート
Arcserve クラウド サイバー レジリエント データ ストアのサポート (追加、インポート、アカウント管理)		A	-	-	-	-	-	-	10.2 以降 : サポート

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
Amazon Web Service (AWS) 対応									
EC2 上の仮想スタンバイ サポート		A	A	A	A	A	-	-	バックアップ対象はWindows環境
EC2 上のインスタントVM サポート		A	A	A	A	A	-	-	バックアップ対象はLinux環境
Microsoft Azure 対応									
Azure 上の仮想スタンバイ サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート バックアップ対象はWindows環境
Azure 上のインスタントVM サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート バックアップ対象はLinux環境
Azure 上のインスタントBMR サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降：サポート バックアップ対象はLinux環境
Google Cloud 対応									
Google Cloud 上の仮想スタンバイ サポート		A	-	-	-	-	-	-	バックアップ対象はWindows環境
IaaS/PaaS サポート									
特定クラウドサービスサポート		A	A	A	A	A	A	A	
クラウドサービス非限定サポート		A	A	A	A	A	A	-	各バージョンの動作要件の以下に該当するクラウドサービスをサポート "クラウド サービス (クラウドの仮想マシンで利用)"

凡例 (A : Advanced以上 P : Premium以上 PP : Premium Plus SS : 専用サブスクリプション -: 機能なし)

機能	Release Version	10.x	9.x	8.x	7.0	v6.5	v6.0	v5.0	備考
仮想環境サポート									
CBTによる差分検出		A	A	A	A	A	A	A	
VMware環境の新規VMの自動検出およびプランの適用		A	A	A	A	A	※	-	7.0 以降 : AHVサポート v6.5 Update1 以降 : VMテンプレートの自動検出およびプランの適用可 ※ v6.0より新規VMの自動検出は可
Hyper-V環境の新規VMの自動検出およびプランの適用		A	A	A	A	A	※	-	7.0 以降 : AHVサポート v6.5 Update2 以降 : VMテンプレートの自動検出およびプランの適用可 ※ v6.0より新規VMの自動検出は可
vSphere-vMotion/DRS/HA/FT サポート		A	A	A	A	A	A	A	
vSphere vSAN/VVOLサポート		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
vSphere エージェントレス方式の転送モード選択 (SAN転送モード/NBD転送モード/Had Add転送モード)		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
暗号化された仮想マシン サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート
vCenterのVMの各ストレージポリシーに対応した復旧		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
Microsoft Hyper-V CSV サポート		A	A	A	A	A	A	A	v5 Update2 以降 : サポート
Microsoft Hyper-V レプリカ サポート		A	A	A	A	A	A	A	
Microsoft Hyper-V SMB 3.0共有 サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート v6.5 Update2 以降 : 増分バックアップをサポート
Microsoft Hyper-V 2016 RCT サポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update1 以降 : サポート
Hyper-V VM CBTバックアップの ODXサポート		A	A	A	A	A	-	-	v6.5 Update2 以降 : サポート
BMRを使ったP2V		A	A	A	A	A	A	A	物理環境から仮想環境へのシステム復旧
vTPM 仮想マシンのVM復旧対応		A	A	-	-	-	-	-	vTPMの設定のままVM復旧が可能 (VMware / Hyper-Vで対応)